

アローマクリーンを上手にお使いいただくために

1. 浸漬時間は適切ですか？

アローマクリーンにトレーを浸漬する際、浸漬時間をご使用のアルギン酸塩印象材のタイプによって異なります。目安の浸漬時間としては下記の表の通りです。

特に原液にてご使用の場合、長時間浸漬致しますとトレーを傷める原因となります。また、アルギン酸塩印象材が溶解し、短期間で溶液が汚れる原因ともなります。

～アローマクリーンによる浸漬時間の目安～

清掃方法	印象材のタイプ	希 釈 率	浸漬時間
剥 が す	粉末タイプ	原 液	1～3時間
	2ペーストタイプ		2～5時間
溶 か す	粉末タイプ	5～10倍	5～18時間
	2ペーストタイプ	5倍程度まで	5～18時間

2. 希釈率は適切ですか？

アローマクリーンを希釈してご使用いただく場合、希釈率や浸漬時間をご使用のアルギン酸塩印象材のタイプによって異なります。目安の希釈率と浸漬時間は上記1の表の通りです。

希釈液の場合、水で薄め過ぎますと溶解性の低下や、溶解可能な使用回数が減少致します。希釈液調整1回目の使用から溶解性が悪い、2～3回の使用でほとんど溶解しなくなる等の場合、アローマクリーンを規定以上に希釈している可能性が考えられますので、液を濃く調整してご使用下さい。

～希釈液が薄い場合に起こる現象～



1回目の使用から溶解性が悪い



2～3回の使用で溶解しなくなる